iOS 18で利用できる新機能

Apple Intelligence

作文ツール

書き直し
自分が書いた文章のトーンを保ったまま、いくつもの異なるバージョンの文章を作成できます。気に入った表現のオプションに差し替えて書き続けることも、提案された表現をより洗練させることもできます。元の文章に戻すのも簡単です。

スタイル
「プロフェッショナル」「簡潔」「フレンドリー」など、スタイルを変えて文章を書き直せます。

校正
文法上の修正や表現の改善など、あなたの文章をより良くするための提案が表示されます。すべての提案をワンタップですばやく採用することも、説明を読んでよく理解してから希望する変更のみを採用することもできます。

要約
文章を書くあらゆる場面で、テキストを選択して高品質な要約を生成できます。書類、記事、コミュニケーションなど、どんな種類のコンテンツでも要約して重要なポイントをすばやく理解できます。

説明
作文ツール内のテキストフィールドを使えば、言葉で説明してあなたの文章により具体的な変更を加えられます。詩的な表現にしたり、言葉づかいをシンプルにしたり。フォーマルな手紙に書き換えることもできます。

作成
ChatGPTに頼んで、オリジナルの文章を一から作れます。ChatGPTの画像生成機能を使って、あなたが書いた文章に画像を追加することもできます。

Image Playground

Image Playgroundアプリ
Image Playgroundのすべての機能を楽しんだり試したりできる新しいアプリです。新しい画像を簡単に作れるほか、以前作ったすべての画像にアクセスして再度アレンジしたり、作った画像をお気に入りのソーシャルメディアやコミュニケーションアプリで友だちや家族と共有することもできます。

コンセプトで画像を作る
テーマ、衣装、アクセサリ、場所など、幅広いカテゴリーからコンセプトを選んで追加できます。

知っている人物で画像を作る
月に着陸した友だち。サーフボードに乗っている赤ちゃん。Apple Intelligenceはあなたの写真ライブラリ内の人物を認識するので、そんな画像もImage Playgroundで簡単に作れます。

キャラクターで画像を作る
Image Playgroundでは、性別や肌のトーンを選んだり短い説明を加えることで、簡単にキャラクターを作成して画像に追加できます。

写真で画像を作る
新しく撮影したり、写真ライブラリから選んだり、Image Playgroundにドラッグして取り込んだ写真をモチーフにした画像を作れます。

テキストを入力して画像を作る
もっと具体的な画像を作りたい。そんな時はImage Playgroundに説明を追加すると、思いのままの画像を形作ることができます。

コンセプトの提案
Image Playgroundは、あなたが以前に選んだコンセプト、メッセージアプリ内のメッセージスレッドの内容、メモアプリ内のメモをもとに、画像に追加するコンセプトについてインテリジェントな提案をします。

クイックプレビュー
コンセプトを追加すると、すぐに複数のプレビューを確認できます。好きなものを選んで、一段と細かなディテールと高い解像度で作成。できた画像はImage Playgroundライブラリに保存できます。

プレビューの履歴
気に入っていたプレビューを失う心配なく様々なコンセプトを自由に試せます。追加したコンセプトを削除すると、Image Playgroundが記憶している過去に作成されたプレビューがすぐに復元されます。

アニメーションスタイル
モダンな3Dアニメーションスタイルで、豊かな質感と細かなディテールを持つ臨場感あふれる環境を背景に、空想の生き物、表情豊かな動物、デフォルメされた人物などを作れます。

スケッチスタイル
あざやかなカラーと技巧的な線によるスタイルを用いた、アカデミックで極めて細かい描写のスケッチスタイル。メモアプリを彩る絵を描くのに最適です。

深いレベルでの統合
メモ、Pages、Numbers、Keynote、フリーボードのアプリで画像を作成できます。楽しい画像を追加して、あなたの書類、スプレッドシート、プレゼンテーション、ボードを一段と魅力的に仕上げられます。

Image Playgroundライブラリ
作成された画像はImage Playgroundライブラリに保存され、iCloud経由であなたのすべてのデバイスで同期されます。メッセージアプリからライブラリにアクセスできるので、作った画像を共有するのも簡単です。Image Playgroundの画像を見直したり、再度アレンジすることもできます。

イラストレーションスタイル
シンプルなフォルム、はっきりした線、多彩なカラーパレットによるフラットな配色を使った現代的なスタイルで、ミニマルな背景の上にデフォルメされた特徴的なキャラクターを描いて、遊び心のある楽しい作品を作れます。

メッセージアプリの体験
メッセージアプリの体験が一新。楽しい画像を作って友だちと共有できます。メッセージアプリで初めてImage Playgroundを開くと、直近の会話に関連するコンセプトが提案されます。新しい画像を一から作成することも、Image Playgroundライブラリから以前作成した画像を選択することもできます。

Siri

パーソナルコンテクストの理解
Siriは、Apple Intelligenceがもたらすデバイス上のセマンティックインデックスにより、Eメール、メッセージ、写真、カレンダーのイベント、ファイルなどの内容を理解し、パーソナルな質問に答えることができます。例えば「太郎がすすめていた映画は何だっけ？」と質問すると、Siriが先週のメッセージを探し出します。フォームの記入時に「ここに私のパスポート番号を追加して」と言うと、保存されているパスポートの写真からSiriが番号を読み取り、フォームに入力します。

オンスクリーン認識
Siriは、スクリーン上の内容を理解してアクションを実行することができます。例えば、友だちから近所にできた新しいカフェをすすめるメッセージが届いた時は「家からそこまで歩いて何分かかる？」と聞くだけで、あなたが意味することを理解します。

アプリ内でのアクション
Apple製、他社製に関わらず、Siriはアプリ内で数百もの新しいアクションをあなたの代わりに実行することができます。写真の編集中に「この写真をもっと暖かみのある色調にして」と言うと、Siriが写真アプリを使って画像を調節します。Siriはアプリを横断するアクションも実行できます。例えば、写真の編集後に「これをラタトゥイユのレシピメモに追加」と言うと、Siriは写真アプリからメモアプリに切り替えてリクエストを実行します。

より柔軟なリクエスト処理
あなたが言葉を言い間違えたり、途中で言い直した場合でも、Siriは話についていきます。例えば「Hey Siri、アラームをセット、じゃなくて、タイマーを10分、やっぱり15分かけて」と頼んだ場合でも大丈夫です。

会話の文脈を保持
Siriは、最近のリクエストであなたが話したことを記憶します。「ウォリアーズの次の試合はいつ？」と聞いたあとに「それをカレンダーに追加して」と言った場合も、あなたの意図を理解します。

光るエッジ
あなたがSiriに話しかける時、エレガントな光がスクリーンを囲むように輝きます。この新しいエッジの光は、あなたの声にいきいきと反応。あなたはSiriに話しかけながら、スクロールやタイプ入力などのデバイス操作を続けられます。

Siriキーボードの予測テキスト
Siriへのリクエストをタイプ入力すると予測テキストが表示されるので、一段と速くリクエストを完了できます。Siriキーボードは、Siriのリクエストをすばやく実行するために独自設計された予測テキストモデルを採用しています。

より自然な音声
Siriの音声がより自然で、表現力豊かで、明瞭になりました。Apple Intelligenceの新しい言語モデルにより、音声はすべてデバイス上で合成されます。

ChatGPTの統合
Siriは、あなたの特定のリクエストに役立つ答えをChatGPTが提供できると判断した場合、ChatGPTを活用します。写真、またはPDFやプレゼンテーションなどの書類についての質問もできますが、あなたの許可を得る前にリクエストや情報がChatGPTに送信されることはありません。答えはSiriが直接提示します。

製品知識
Siriは、Appleのサポートドキュメントをもとに学習した大規模な言語モデルから情報を引き出すことで、Apple製品の機能や設定に関する何千もの質問に答えられます。

Siriにタイプ入力
Siriへのリクエストをタイプ入力するオプションを、いつでも選べるようになりました。音声でSiriに頼むのと同じ内容を、テキストで頼めます。テキストと音声をスムーズに切り替えられるので、その場に適した方法でSiriにリクエストを伝えられます。

Siriキーボードでの提案
タイプ入力すると、キーボードの上にリクエストの提案が表示され、Siriによる便利なアクションに瞬時にアクセスできます。

より豊かな応答のビジュアル表現
アプリからの情報をもとにした応答は、そのアプリの見た目と体験に一段と合ったデザインに一新。例えば、天気に関する質問をすると、Siriの回答は天気アプリに似た外観で表示されます。

集中モード	**さまたげ低減** 集中モードは通知の内容を理解して、その日の託児所へのお迎えや急に届いた今晩のディナーへの招待に関するメッセージなど、急いで確認が必要だと思われる通知のみを表示します。	**インテリジェントブレークスルーと非通知** インテリジェントブレークスルーと非通知オプションをオンにすると、通知を表示する必要があるかどうかの重要度をデバイスが判断します。このオプションはどの集中モードでもオンにできるので、おやすみモード中でもフードデリバリーの到着を見逃すことはありません。
ジェン文字	**ジェン文字** ジェン文字は、キーボードを使って作れるユニークな絵文字スタイルのステッカーです。「サーフボードに乗っている犬」のように、作りたいイメージの説明をステッカークリエーターにタイプ入力。それだけで、数秒のうちにイメージが表示されます。	
メール	**優先メッセージ** メールアプリの優先メッセージ機能は、最も緊急性の高いメッセージを受信ボックスの上部に表示。アプリを開いた瞬間に優先すべきことを確認できます。	**プレビューの要約** Eメールのプレビューには、本文の最初の数行ではなく、短い要約が表示されます。スレッドを開く前に大事な情報を知ることができます。
	スレッドの要約 Eメールのスレッドを開いてタップすると、詳しい要約を表示できます。長いEメールや複数のEメールが含まれたスレッドでも、簡単に要点がつかめます。	**スマートリプライ** 受信したEメールの内容にもとづいて、メールアプリがスマートな返信オプションを表示。あなたに対する特定の質問に答える場合などでも、オプションをすばやく選択するだけで詳しい返信を送れます。オプションを選ぶと、スマートリプライがあなたの選んだ内容を生成された下書きに組み込んで、すぐに送信できる状態にします。
メッセージ	**スマートリプライ** 返信時にテキストフィールドをタップすると、生成されたオプションが予測変換バーに表示されるので、すばやく返信できます。メッセージアプリは会話の内容を理解し、その文脈に適したオプションを提案します。	**要約** チャットリストにあるメッセージのプレビューに、直近のメッセージの冒頭ではなく、短い要約が表示されるようになります。チャットを開く前に大事な情報を一目で知ることができます。
メモ	**文字起こしの要約[1]** オーディオ録音から重要なポイントをまとめた要約を賢く作成。文字起こしの全文を読まなくても内容を確認できます。	**画像マジックワンド** ツールパレットから画像マジックワンドを選んで手描きの絵を選択すると、それをもとにした画像を作れます。生成された画像の上にテキストや絵を追加して変更するのも思いのまま。メモの空白部分に円を描くと、近くのテキストから画像を作ることもできます。

通知

優先通知
最も緊急性の高い優先通知が上部に表示されるので、その日が期限の提出物に関する仕事のメッセージなど、あなたが真っ先に目を向けるべきことを瞬時に確認できます。

通知の読み上げに対応
AirPodsまたはCarPlayの使用中に届いた通知の要約を読み上げます。

通知の要約
1つのアプリから届いた複数の通知はスタックにまとめられ、一番上に一目で確認できる要約が表示されるので、最も重要な情報がわかります。メールやメッセージなど、多くのコミュニケーションアプリで通知の内容が要約されるので、通知をタップしてアプリを開かなくても重要な情報をすべてチェックできます。

電話

通話の要約
賢く生成された通話の要約を見れば、大事な詳細を一目で思い出すことができます。

写真

写真とビデオを自然言語で検索
検索機能が自然な言葉づかいのキーワードに対応し、理解できる範囲が広がりました。「赤いドレスで踊っているShani」のように、あなたが意図したものを検索できます。ビデオの中で起きたアクションを検索して、写真アプリに該当するシーンを表示させることもできます。

クリーンアップツール[2]
不要なものが写り込んで大切な瞬間が台無しになってしまった。そんな時は、写真の中の不要な要素をクリーンアップツールで消すことができます。

自分だけのメモリーを作成
説明を入力するだけで、あなたが見たいと思う特定のストーリーのメモリーを作れます。写真アプリが、独自のチャプターからなるストーリーを構成して最適な写真とビデオを選び、ぴったりな音楽を加えてムービーに仕上げます。

Apple Intelligenceは、iPhone 16の全モデル、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Pro Maxで、iOS 18のソフトウェアアップデートの一部としてベータ版で利用できます。Siriとデバイスを同じ対応言語に設定する必要があります。現在は日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語（ブラジル）、スペイン語、韓国語、中国語（簡体字）に対応しており、ベトナム語など、さらに多くの言語への対応は2025年の間に始まる予定です。
地域や言語によっては一部の機能を利用できない場合があります。

主な特長

カスタマイズ

より自由な配置
ホーム画面上の空いている位置であれば、どこにでもアプリのアイコンとウィジェットを配置して、理想のレイアウトにできます。スクリーンの下部にあるDockのすぐ上に並べて、すばやくアクセスできるようにしたり、サイドに寄せて、お気に入りの壁紙を目立たせることもできます。

個別のページレイアウト
アプリのアイコンとウィジェットを好きな場所に配置できるオプションにより、ホーム画面のページをあなたにとって最も便利なレイアウトに個別に整理できます。

ダークカラーのアイコン
アプリのアイコンとウィジェットを、iPhoneがダークモードになった時に自動で新しいダークカラーの見た目になるようカスタマイズしたり、常にダークカラーで表示されるように設定できます。ホーム画面が一段と洗練された印象になります。

アイコンカラーの変更
カラーを変更して、アプリのアイコンにあなたらしさを加えましょう。新しいカスタマイズシートで、ホーム画面にあるアプリのアイコンとウィジェットをあなたの好きなカラーに変えられます。カスタマイズを簡単に始められるよう、iOSは最適なカラーの提案もします。壁紙に合わせるのも、ムードを変えるのも、シンプルな単色の見た目を選ぶのも自由自在です。

より大きなアイコン
すべてのアプリのアイコンとウィジェットをより大きく画面に表示させて、アイコン下のアプリ名を非表示にし、新しく洗練された見た目に変えられます。

コントロールセンター

再設計されたコントロールセンター
コントロールがグループごとに使いやすく整理され、並べ替えも思いのまま。他社製アプリの新しいコントロールにも対応しました。

コントロールのグループ
右端からスワイプし続けて、便利なコントロールのグループにジャンプ。ホームアプリのコントロール、メディア再生、接続機能など、あなたが最もよく使うコントロールにすばやくアクセスできます。

コントロールギャラリー
新しいコントロールギャラリーには、他社製アプリの新しいコントロールも含め、利用できるコントロールがすべて表示されます。選んだグループにコントロールを追加することも、まったく新しいグループを作成することもできます。

コントロールの配置やサイズを変更
コントロールのレイアウトやサイズをカスタマイズして、理想の見た目にできます。

ロック画面上のコントロール
ロック画面の下部にあるコントロールを、お気に入りのアプリのコントロールなどに変更しましょう。コントロールギャラリーの中から選べます。SNSでシェアしたい瞬間をiPhoneをポケットから取り出してすぐに撮れるようにも、コントロールを一切なくして、究極にミニマルなロック画面にすることもできます。

アクションボタンのコントロール
アクションボタンを使ってコントロールギャラリーのコントロールにすばやくアクセスすることもできます。大切なタスクを瞬時にこなせるように、iPhoneがあなたをサポートするもう一つの方法です。iPhone 15 Pro以降のモデルとiPhone 16の各モデルで利用できます。

写真

史上最大のアップグレード
新しい写真アプリは、美しく、使いやすく、カスタマイズできるデザインです。必要なものが一目で確認できる、シンプルで統一感のあるアプリのレイアウト。おなじみの写真グリッドが上部に、自動的に整理されるコレクションがその下に表示されます。

最近または過去の日々
最近のイベントやアクティビティの写真を見る時に、余計な写真は表示されません。先週末のサイクリングの写真を友だちに見せるのも簡単。ワンタップで共有もできます。

旅行
「旅行」は、あなたの冒険を一か所にまとめて整理し、旅の思い出を振り返れるようにします。特定の年にすばやくアクセスすれば、その年に行った旅行の写真を楽しめます。

コレクションの表示オプション
グループ分けした写真を楽しむための様々な表示オプションを用意しました。雑誌のように美しく表示したり、グリッド状に並べたり。メモリーとして、またはマップ上に表示することもできます。

ライブラリのスクリーンショットを非表示
グリッドに新しいボタンを追加。特定のメディアタイプまたはお気に入りでフィルタリングしたり、スクリーンショットを非表示にして、余計な写真の表示を減らせます。

「その他」のコンテンツの種類を拡充
「その他」に書類、領収書やレシート、手書き、イラスト、QRコードなどの新しいコンテンツの種類が加わりました。最後に追加した項目、最近表示した項目、最近編集した項目、最近共有された項目など、最近アクセスしたコンテンツも含まれます。

追加先アルバムの詳細
写真がどのカスタムアルバムに追加されたかを、情報パネルで確認できます。

編集内容を賢くコピー＆ペースト
複数の似た画像に同じ切り取りアスペクト比を適用するかどうか選択してすばやく編集したり、編集内容をコピー＆ペーストする時に露出やホワイトバランスを写真間で一致させることができます。

ビデオの速度コントロール
ハイフレームレートビデオの再生速度を調節して、ドラマチックなスローモーション効果を演出したり、インとアウトのポイントを選択できます。

コレクション
あなたのライブラリが新しく便利な写真のコレクションに自動で整理されるので、ライブラリ内のコンテンツをテーマ別に見たり探したりできます。もうライブラリ全体をアルバムに分けて整理する必要はありません。

「ピープルとペット」の分類
あなたとあなたのパートナー、あなたとあなたのペット、あなたとあなたの親友など、大切な人たちとの写真は「ピープルとペット」に分類されるようになりました。

壁紙の提案
次に設定する完璧な壁紙を見つけましょう。ぴったりなスタイルも提案します。

ピンで固定したコレクション
お気に入り、最近保存した項目、場所、ビデオ、カスタマイズしたお気に入りのアルバム、スクリーンショット、最近編集した写真、ペット、人物など、よく見るコンテンツの種類にすばやくアクセスできます。

月別と年別のハイライト
ライブラリのグリッド表示から「月別」をタップすると主なイベントが表示され、「年別」をタップすると各月のハイライトが表示されて、すばやく時間をさかのぼれます。

写真アプリのカスタマイズ
写真アプリをあなた好みにカスタマイズ。コレクションを並べ替えたり、すぐにアクセスできるように「ピンで固定したコレクション」を選ぶこともできます。

フォルダ内のアルバムの編集
フォルダ内で、既存のアルバムを追加したり削除できます。

ライトモードまたはダークモードで編集
暗い背景または明るい背景で写真を編集できます。デフォルトではシステムの外観と同じ設定です。

メッセージ

テキストエフェクト
iMessage内の文字、言葉、フレーズに「エクスプロード」や「リップル」などの動的アニメーションのエフェクトを追加すると、表現豊かな会話を楽しめます。

絵文字とステッカーのTapback
絵文字またはステッカーを使ってTapback。メッセージにリアクションする方法が無限に広がります。1つの吹き出しに複数のTapbackが付いた場合、最新の3つが見やすく広がって表示されます。

RCS（リッチコミュニケーションサービス）
iMessageを使っていない友だちや家族にRCSのメッセージを送れます。より容量の大きなメディアやSMS/MMSよりも信頼性の高いグループメッセージの送受信、配信状況の確認、既読通知の表示ができます。

高解像度の画像
使用するデバイスやネットワークによりますが、iMessageではほとんどの画像を最大100MBのフル解像度で送信できます。

テキストフォーマット
iMessage内の文字、言葉、フレーズに、太字、下線、イタリック、取り消し線などのテキストフォーマットを追加して、あなたの伝えたいトーンをより正確に表現できます。

あとで送信
夜遅いので、書いたメッセージを翌朝送りたい。大切な人の誕生日や記念日を忘れずに祝いたい。そんな時は、作成したメッセージをあとで送るように設定できます。

向上した低解像度モード
メッセージアプリで画像を送る時は、元のサイズで送るか、圧縮して送るかを選べます。圧縮しても、低解像度モードで画質の低下を最小限に抑えられます。

メール

メールの分類*3
確認書や領収書、配送や旅行に関する情報をまとめて確認できます。

取引カテゴリー*3
確認書やレシート、配送や旅行に関する情報をまとめて確認できます。

プロモーションカテゴリー*3
マーケティング、クーポン、セールに関するEメールを確認できます。

「主要」のカテゴリー*3
あなたにとって重要なEメールの着信を一目で把握できます。

アップデートカテゴリー*3
ニュース、ニュースレター、ソーシャルメディアの最新情報をチェックできます。

緊急性の高いメール*3
あなたがすばやく対応できるように、「取引」「アップデート」「プロモーション」のEメールでも緊急性の高いものは、「主要」カテゴリーに仕分けされます。「主要」カテゴリー内のメッセージ横にあるカテゴリーアイコンでこれらのメールを見分けられます。

送信者ごとにグループ化*[3]
取引、アップデート、プロモーションのEメールは送信者ごとにグループ化されるので、特定の企業や団体からのEメールをよりすばやく見つけられます。

カテゴリーの変更
Eメールの送信者を別のカテゴリーに簡単に移動できます。過去にその送信者から届いたEメールも新しいカテゴリーに移され、新しく届いたメールも同じカテゴリーに自動的に仕分けられます。

クイックアクション
送信者のグループごとに、既読にする、削除、アーカイブなどのアクションを実行できます。

Safari

ハイライト[4]
要約、場所、人物、音楽、映画、テレビ番組など、ウェブページに関する役立つ情報を表示します。

要約のハイライト
記事を読む前に要約を見て、内容の要点を確認できます。

映画とテレビ番組のハイライト
映画やテレビ番組をチェックできます。

再設計されたリーダー[4、5]
リーダーで記事を楽しむ方法がさらに広がりました。すっきりとした表示で記事や要約が読め、長い記事には目次が追加されます。

スタートページの背景を追加*
Safariのスタートページを新しい6つの背景でカスタマイズできます。背景画像の新しいオプションには、カリフォルニアの美しい風景やSafariの履歴などがあります。

場所のハイライト[5]
レストラン、ホテル、観光名所の場所をチェックして、経路や電話番号を確認できます。

音楽のハイライト
アーティストの曲やアルバムを、お気に入りのストリーミングアプリで楽しめます。

人物のハイライト
ウェブページで紹介されている人物について詳しく知ることができます。

気をそらすものコントロール
ウェブページ上であなたの気をそらすものを非表示にできます。あとで気が変わっても、元に戻すのは簡単です。

パスワード

パスワードアプリ
パスワード、パスキー、確認コード、Wi-Fiパスワード、ウェブサイトまたはアプリに「Appleでサインイン」するための認証情報。すべてを一つの場所で確認できるアプリです。

Appleでサインイン
サインイン時に「Appleでサインイン」または「メールを非公開」を使ったアプリやウェブサイトを確認できます。「Appleでサインイン」の認証情報も、共有パスワードグループに追加できるようになりました。

確認コード
2ファクタ認証の確認コードをパスワードアプリで設定しておくと、コードを簡単にコピーしたり、アプリを開くことなくSafariに自動入力できます。

パスワードとパスキー
パスワードとパスキーを簡単に保存できます。アカウント作成時に保存するか、あとから手動で追加するだけで、ウェブサイトやアプリに自動入力できます。

Wi-Fiパスワード
保存したWi-Fiパスワードにアクセスして、簡単に確認したりほかの人と共有できます。

並べ替え
アカウントをアルファベット順または作成日順で並べ替えて、探しているアカウントをすばやく見つけられます。

同期
パスワードアプリに保存されたアカウントはiCloudにシームレスに同期され、あなたのほかのApple製デバイス上でもアクセスできます。

Windowsへの対応
Windows上では、iCloudパスワードアプリであなたのパスワードにアクセスできます。

エンドツーエンドの暗号化
iCloudとの同期は、極めて安全なエンドツーエンドの暗号化で守られます。

マップ

ハイキングとウォーキング
マップアプリの地形図、ハイキングコース、ルートの作成機能を一新。マップを使って楽々と冒険に出かけられます。

ハイキングコース[5]
米国にあるすべての国立公園から選ばれた数千ものハイキングコースを閲覧できます。デバイスに保存しておくと、オフライン状態で公園にいる時もアクセスできます。

ターンバイターンのナビゲーション[5]
ターンバイターンのトレイルナビゲーションは音声案内付き。あなたがルートから外れず進めるようにサポートします。

地形図[6]
iPhone、iPad、Macで、等高線、丘陵の陰影、ハイキングコースなどが描かれた美しい地形図が見られます。

ウォーキングやハイキングのルートの作成と保存
数回タップするだけで、自分だけのウォーキングやハイキングのルートを簡単に作成できます。保存しておけば、オフラインでアクセスするのも簡単。公園でのハイキング、自宅の周辺でいつもしているエクササイズ、旅先でのウォーキングツアーなど、自分だけのルートを作成できます。

場所を見つけて保存する
検索画面から離れることなく、見つけた複数の場所を写真、評価、価格帯などをもとにすばやく比較できます。場所を保存する時はワンクリックするだけ。覚えておきたいことや、気に入った理由のメモを追加することもできます。まったく新しい「場所」ライブラリでは、保存したすべての場所、ガイド、ハイキングルートに簡単にアクセスできます。

ゲーム

ゲームモード
ワイヤレスアクセサリの反応を向上させ、バックグラウンドのアクティビティを最小限に抑えて最高フレームレートを維持。これまで以上に臨場感あふれるゲーム体験をもたらします。

ウォレット

イベントチケット
美しいデザインに一新。優れた新機能も加わり、楽しい体験がより豊かになります。ライブアクティビティにも対応し、イベントに関する便利な情報とよく使うApple製アプリからのおすすめが組み合わさったスマートなイベントガイドも利用できます。

分割払い[7]
オンラインまたはアプリ内でApple Payを使って支払いをする時は、クレジットカードまたはデビットカードでの購入に、銀行やカード会社の分割払いのオプションを利用できます。デベロッパや加盟店がこの機能を組み入れる作業をする必要はありません。通常通りにApple Payを導入するだけです。

ポイントでの支払い
オンラインまたはアプリ内でApple Payを使って支払いをする時、カードのポイント残高をウォレットと「ポイントでの支払い」内でチェックできます[7]。ポイントは自動的に換金され、購入時の支払いに利用できます。デベロッパや加盟店がこの機能を組み入れる作業をする必要はありません。通常通りにApple Payを導入するだけです。

タップして設定
iPhoneの背面にカードをタップするだけで、対応するクレジットカードやデビットカードをウォレットに簡単に追加できます。

Apple PayをChromeやWindowsパソコンで
他社製ブラウザやWindowsパソコンでのオンライン取引でも、支払いオプションとしてApple Payを有効にできます。

AirPods

Siriへの応答[8]
AirPodsを装着している時に、Siriの読み上げに対して「はい」ならうなずく、「いいえ」なら首を横に振るだけで返事ができます。

パーソナライズされた空間オーディオがゲームに対応[9]
新しいAPIにより、デベロッパは、最高に臨場感あふれるAirPodsでのオーディオ体験を簡単に作り出せます。プレイヤーはかつてないほどの迫力を体感できるでしょう。

ゲーム内の音声品質
ゲーム内のオーディオ品質を高めるために、ゲームプレイ中にストリーミングしたり友だちとチャットをする時の音質を16ビット、48kHzに向上させました。AirPods Pro 2で利用できます。

声を分離
「声を分離」機能は、AirPodsでの通話品質を最大限に高めるので、風が強い状況でも周囲の雑音が大きい場所でも電話に出られます。

ゲームプレイ中のオーディオレイテンシーを低減[10]
オーディエンスと一緒にストリーミングしたり、ゲームプレイ中に友だちとチャットをする時のオーディオを原音に忠実なものにするために、音質を16ビット、48kHzに向上させました。

メモ

オーディオ録音
メモから直接オーディオセッションを録音して、関連するコメント、チェックリスト、書類と一緒に保存できます。録音しながらメモを編集できるので、いつでも重要なことを書きとめられます。

通話の文字起こし[1]
あなたが電話で話した内容を、テキストと音声で記録できます。

計算機の計算メモにアクセス
メモアプリ内で、計算機アプリで作成した計算メモの作業ができます。その内容は、自動で計算メモフォルダに同期されます。

リアルタイムの文字起こし[11]
録音された会話や講義の音声を、リアルタイムで文字に起こせます。文字起こしされたテキストは音声と同期されるので、テキストにすばやく目を通すだけで、録音内で探しているタイミングを見つけられます。文字起こしされたテキストは検索にも対応。必要な情報を見つけるのも簡単です。

メモ内で計算[12]
メモに数式や方程式を入力すると、答えが瞬時に表示されます。変数やグラフなど、「計算メモ」のすべての機能をあらゆるメモ内で使えます。

折りたためるセクション
メモが長い場合は、新機能の折りたためるセクションヘッダでテキストを隠して整理できます。

ハイライトする
メモ内のテキストを目立たせたい場合は、ハイライトを使いましょう。5つのカラーから選べます。

PDFのインライン検索
スキャンした書類とPDF内の語句を検索できます。進化した検索機能が、書類内であなたが探しているものを見つけ出します。

ジャーナル

心の状態の統合
ジャーナルアプリに心の状態を記録しましょう。過去に記録した感情や気分は、ジャーナル記入の提案に反映されます。

マインドフル時間を記録
ジャーナルアプリで記録に費やした時間は、マインドフル時間としてヘルスケアアプリに自動で追加されます。

詳細情報ビュー
一新された詳細情報ビューが、ジャーナルの記録達成を後押しします。連続記録日数、楽しい統計情報、カレンダーから過去のエントリーを簡単に見つけられます。

連続記録
ジャーナルを連続記録した日数と週数を確認できます。

カレンダー
記録した日が詳細情報のカレンダーにマークされ、タップするだけでその日のエントリーを表示できます。

統計情報
これまでに記録してきたエントリー件数や語数のほか、書くことが最も多かった場所も知ることができます。

検索と並び替え
探しているものを的確に見つけられる検索機能により、過去のエントリーを簡単に見つけられます。エントリー日やモーメント日など、ジャーナルの並び順序も選択できます。

書き出しと印刷
ジャーナル全体を書き出したり、個別のエントリーを印刷して、デジタルコピーを保存できます。

ウィジェット
ホーム画面またはロック画面にウィジェットを追加すると、記録を促すプロンプトが表示されます。プロンプトの内容は一日を通じて変化するので、あなたはその瞬間の感情を振り返ることができます。

クイックアクション
ジャーナルアイコンを長押しすると、提案を見たり、新しいエントリーの記録をすぐに始められたり、あなたの音声を記録することができます。

オーディオの文字起こし[11]
ジャーナルエントリーに録音された音声は、自動で文字に起こされます。その瞬間を思い返すのに役立ちます。

より充実した書式オプション
書いたテキストに、リスト、引用、様々な文字スタイルなどの新しい書式オプションを適用して自分自身を表現できます。

ショートカット
新しいジャーナルエントリーを作成するショートカットを作成できます。写真や位置情報を追加したり、新しいオーディオ収録を始めるなど、様々なことができます。

Apple TVアプリ

インサイト[13]
インサイトは、Apple TV+でApple Originalの映画や番組を視聴している時に、登場する俳優や音楽についての補足情報をリアルタイムで表示します。俳優を選択して詳しい情報をチェックしたり、曲をApple Musicのプレイリストに追加するのも簡単です。

対話を強調[14]
コンテンツ内の話し声がよりクリアに聞こえるようになります。音楽や大きなサウンドエフェクトのかかったシーンで特に効果的です。

よりダイナミックな字幕[15]
コンテンツの言語がデバイスの言語と異なる時や音声を消している時、番組を観ている途中で前の場面にスキップした時など、最適なタイミングで字幕が自動的に表示されます。

ホーム

ホームキーでのハンズフリー解錠[16]
ドアに近づくだけでロックを解除。バッグやポケットからiPhoneを出す必要はありません。

ゲストアクセス[17]
特定の時間にロック、ガレージドア、警報システムにアクセスできるゲストを、ホームアプリで最大29人設定できます。ゲストのアクティビティはアクティビティ履歴に記録され、時刻、使用されたアクセサリ、ゲストの名前など該当する情報とともに、最大30日分のアクティビティが表示されます。

ハブを使わずにMatter対応アクセサリをペアリング[18]
Wi-FiベースのMatter対応アクセサリをホームアプリに追加して、ローカルでコントロールできます。ホームハブは必要ありません。iPhone 15 Pro以降では、Threadベースのアクセサリを管理できます。

ホームアプリでロボット掃除機を操作**
あなたの家にあるほかのアクセサリと同じように、ロボット掃除機をオートメーションやシーンに追加したり、Siriへのリクエストに応えるように設定できます。Matter対応のロボット掃除機を、ホームアプリに追加して操作できます。

プライバシーとセキュリティ

連絡先の設定を改善
どの連絡先をアプリと共有するかを決めるのはあなたです。あとから追加することもできます。

「プライバシーとセキュリティ」の設定を一新
どれだけの情報をアプリと共有するかを、一段と簡単に管理できます。データにアクセスしているアプリの数がデータタイプごとに表示されるので、どの情報が最もアプリと共有されているかを確認するのも、これまで以上に簡単です。「設定」では、写真、カレンダー、連絡先にアプリがアクセスできるレベルが表示されます。

アクセサリ設定キット
デベロッパは、近くにあるBluetoothデバイスやネットワーク上のデバイスに関する情報にアクセスすることなく、シームレスにアクセサリをペアリングできます。

子ども向けにセンシティブなコンテンツをブロック
コミュニケーションの安全性機能は、子どもがセンシティブな内容を表示または送信しようとすると、スクリーンタイムのパスコード入力を求めます。

そのほかの機能

アクセシビリティ

視線トラッキング[19]
滞留コントロールでのタップなどを使って、iPhoneのすべての体験をあなたの視線だけで操作できます。あなたがよく使うアプリのすべてに対応し、追加のハードウェアは必要ありません。

ボーカルショートカット
独自の音声コマンドを作って、iPhone上でショートカットをアクティベートしたりタスクを実行できます。タイマーをセットするのも、スクリーンショットを撮るのも思いのままです。

ミュージックの触覚[20]
iPhoneのTaptic Engineと曲のリズムがシンクロされて、聴覚に障がいのある方もApple Musicのカタログを楽しめます。

車両モーションキュー
動いている車両の中で乗り物酔いを軽減するのに役立つiPhoneの新体験。iPhoneの画面上に表示される複数の点を、内蔵されたセンサーを活用して車両の動きに合わせて動かすことにより、感覚混乱を軽減します。コンテンツの邪魔になることはありません。

AirPlay

空間オーディオ
iPhoneからHomePodや一部の他社製AirPlay対応オーディオ機器にAirPlayでストリーミングする際、音楽に包まれる感覚を体験できます。ドルビーアトモスにも対応しています。

Apple Account

「Appleでサインイン」の認証情報を共有
新しいパスワードアプリでは、信頼できる友だちや家族とあなたの「Appleでサインイン」の認証情報を共有できます。認証情報は、家族で共有するパスワードのリストを設定するのと同様に、一回で簡単に共有できます。

計算機

計算メモ[12]
新しい計算メモの計算機では、数式をタイプ入力するだけで数式の評価、変数の割り当て、グラフの作成ができます。

変数[21]
変数に値を割り当てて数式を解くのも簡単です。例えば「x = 7」と割り当ててから「x + 20 =」とタイプすると、解答が表示されます。

数値の調節
計算メモでタイプ入力した数値をタップして、指でスライダをスワイプすると数値が増減。すばやく調節できます。数値と、関連する方程式やグラフがリアルタイムで更新されるのがわかります。

計算式をタイプ入力
計算メモで数式をタイプ入力すると、解答が瞬時にインラインに表示されます。

グラフの作成
方程式をタイプ入力してから1回タップするだけで、グラフを挿入できます。グラフを拡大または縮小する。上下左右に動かす。ちょうど良いサイズに調節する。すべて思いのままです。複数の方程式を同じグラフに追加して、相互の関係性を確認することもできます。

メモアプリに対応
メモアプリ内ですべての計算メモにアクセス。ほかのメモの中でも計算できます。

計算結果
メッセージやメールなどのアプリ内で数式をタイプ入力すると、計算結果が提案として表示され、その結果を簡単に追加できます。

履歴
基本計算機と科学計算機で以前に実行した計算は記録されるので、計算結果をコピーしてほかのアプリで使ったり、結果をタップして計算を続けることができます。

縦向きの科学計算機
iPhoneでは、科学計算機のすべての機能を縦向きでも使えるようになりました。

編集できる数式
基本計算機と科学計算機に数式を入力すると、計算の実行前に数式全体を確認することができます。記号や数字はバックスペースボタンで簡単に削除できます。

単位の換算
基本計算機と科学計算機を使って、長さ、重量、通貨などを換算できます。計算メモでは、タイプ入力した単位を換算できます。

カレンダー

カレンダーでリマインダーをチェックする
リマインダーアプリで日時を設定したすべてのリマインダーが、カレンダーアプリ内で整理されてほかの予定と一緒に表示されます。

カレンダーでリマインダーを作成する
イベントを作成する時と同じように、日時を設定したリマインダーをカレンダーアプリから作成できます。イベントとタスクを区別するのも、タスクをリマインダーアプリと常に同期させておくのも簡単です。

一新されたデザイン
タイポグラフィをアップデートし、イベントの詳細表示を「日」「週」「月」の各ビューで統一。イベントの内容が読みやすくなりました。

カレンダーでリマインダーを編集する
一日の予定をこなしながらカレンダーアプリでリマインダーを実行済みにしたり、別の日時に移動したり、詳細情報を編集できます。

新しくなった月表示
月全体を一目で見ることができる月表示のデザインが新しくなりました。1日ごとのイベントの詳細を確認できます。詳細をもっと見たい時はピンチで開いて表示を拡大。表示内容を少なくしたい時はピンチで閉じられます。

カメラ

ビデオ撮影の一時停止と再開
カメラアプリ内でのビデオ撮影の開始と停止により、複数のシーンを1つのビデオにまとめられます。撮影後にクリップをつなぎ合わせる必要はありません。

長押しでフラッシュ設定を調節
長押しのジェスチャーでカメラのフラッシュ設定にアクセスできます。

5秒タイマー
カメラアプリで、3秒と10秒のタイマーに加えて5秒のタイマーも使えるようになりました。

音楽を再生したままビデオを撮る
ビデオを撮影する時も、Bluetooth接続を経由して音楽が流れ続けます。

次世代ポートレートの機能強化
写真モードでのポートレート撮影時に、ポートレート照明コントロールとナイトモードポートレートが使えるようになりました。

CarPlay

空間オーディオ[22]
CarPlayへの接続時に、Apple Musicまたは他社製アプリで利用できる空間オーディオ対応の曲やアルバムを聴けるようになりました。マルチチャンネルオーディオ機能に対応する自動車で、臨場感あふれるサウンドを体験できます。ドルビーアトモスに対応した空間オーディオも、対応する自動車で楽しめます。

アクセシビリティ
カラーフィルタ、「文字を太くする」機能、音声コントロール、サウンド認識のアクセシビリティ設定をCarPlayで使えるようになりました。iPhone上と自動車内での体験が一貫したものとなります。

連係

連係カメラをApple TV 4Kで使う[23]
iPhoneをApple TV 4Kと常に接続するように設定できます。離れて住む家族と夕方にFaceTime通話をする時、Apple Music Singを使って最新のダンスを披露する時、WebExやZoomなどのアプリを使ったビデオ会議をサポートする時に最適です。

ファミリー共有

ファミリー共有への登録依頼
ファミリー共有グループへの登録依頼を承認するのが、さらに簡単になりました。登録依頼が届くと、「設定」の一番上に表示されます。さらに、ファミリー管理者は誰かが承認するとすぐに確認でき、まだ承認していない人にはリマインダーやフォローアップを簡単に送れます。

ファミリーへのおすすめ
共有カレンダー、買い物リスト、パスワードのリストなど、家族で共有する新しい項目をすばやく簡単に設定できます。作成したあとは、共有されている項目に家族全員が変更を加えられるので、家族みんなが簡単に最新の情報を共有できます。

ファイル

デスクトップと書類のクラウド設定
あなたのデバイス上で他社のクラウドアカウントを設定すると、デスクトップと書類をそのクラウドに同期するように促されます。あとから「設定」で変更することもできます。

外付けドライブのファイルフォーマットの拡充
USB-C対応のiPhone上で外付けドライブを長押しすると、APFS、exFAT、またはMS-DOS（Fat32）のファイルフォーマットに変換できます。

ダウンロード済みを保持
いつでもデバイス上でアクセスできるようにしたいiCloudファイルを選択できます。オフラインでそのファイルに加えた変更は、オンラインに戻った時にiCloudに同期されます。

外付けドライブの消去
ファイルアプリ内で、接続されている外付けドライブを長押しして「消去」をタップすると、そのドライブを消去できます。

フリーボード

シーン
シーンを作成すると、ボードの各セクションをトピックごとに整理できます。すばやく移動しながらコンテンツを発表するのも簡単です。

グリッドに沿う
「グリッドに沿う」を使うと、ボード上でコンテンツを正確に配置できます。

進化した作図機能
磁石のようにくっつく接続線でオブジェクト同士を結びつけ、それをどこにでも固定できます。図の作成も、アイデアとアイデアの関連付けも、一段と簡単に。

コピーを送信
リンクを使ってコピーを送ると、相手は自分のデバイス上でボードを開けるので、必要なだけ何人とでもアイデアを共有できます。

手書き認識
ボード上の手書きの文字を、テキストとして検索、翻訳、コピーできます。

計算結果
基本的な数式から関数の計算式まで。ボード上でイコール記号を書くと、式の中に答えが挿入または提案されます。

iCloud

設定のデザインを一新
iCloudの設定が一新され、iCloudがどのようにデバイス全体のコンテンツをバックアップしたり同期しているか、簡単にチェックできるようになりました。デバイスのバックアップが最新の状態かを確認する。プレミアム機能を有効にする。体験をカスタマイズする。パーソナライズされたおすすめにもとづいてアクションを実行する。そのすべてを、すばやく完了できます。

iCloudメール

iCloudメールのクリーンアップ*3
メールアプリ、iCloud.com、iCloudメールの設定からアクセスできる、パワフルなクリーンアップツールのコレクションが加わりました。受信ボックスを一段と効率的に管理できます。

古いEメールの管理*3
受信ボックスの管理とiCloudストレージ容量の節約に役立つ、時間を基準にしたルールを作成できます。これらのルールは新しいメールカテゴリーを活用。未読で1年経過している広告メールを自動的に削除またはアーカイブに保存するなどのクリーンアップアクションを有効にします。

サブスクリプション登録の解除と削除*3
今後Eメールを受け取りたくない送信者を削除できます。iCloudメールではサブスクリプション登録をまとめて解除することができ、以降はそれらの送信者からのEメールはゴミ箱に行くようになります。

キーボード

統合されたピッカー
絵文字キーボードとステッカーのドロワーが1つのピッカーに統合されたので、探しているものを一段と簡単に見つけられます。

検索できるステッカー
統合されたピッカーで、これからは絵文字だけでなくステッカーも検索できます。

多言語キーボード[19]
1つのキーボードで2つの言語をシームレスに切り替えて、バイリンガルの予測入力を利用できます。多言語キーボードはQuickPathにも対応します。

アルファベット順のインド言語のキーボードレイアウト
新しいレイアウトでは、言語の入力に必要なものすべてが1つのビューにそろっているため、入力中にビューを切り替える必要がありません。キー配列は使いやすいアルファベット順です。タイピング中にキーボード上の文字が変化して適切な子音と母音の組み合わせが表示されるので、よりすばやく簡単に入力できます。ベンガル語、グジャラート語、ヒンディー語、カンナダ語、マラヤーラム語、マラーティー語、オディア語、パンジャブ語、タミール語、テルグ語、ウルドゥー語で利用できます。

インラインのステッカーとミー文字
ステッカーとミー文字を、絵文字のようにテキストの中に挿入できます。

音声入力のアクション
音声入力を使っている時は、あなたの声だけで様々な編集をテキストに加えられます。例えば、「土曜日を日曜日に変更」や「『来週の土曜日』を削除」または単に「取り消す」と言えば、音声入力が賢く編集を実行します。

言語検出
多言語キーボードは、それぞれのメッセージで最後に使われていた言語を認識して自動で切り替えます。だから、もしあなたが友だちにはヒンディー語で、家族にはマラーティー語でメッセージを書いていたとしても、中断した時の言語ですぐに再開できます。

ロックされたアプリと非表示アプリ

ロックされたアプリ
アプリを長押ししてロックすると、ほかの人がコンテンツにアクセスできないようになります。ロックされたアプリのコンテンツは、検索や通知などアプリ外には表示されなくなります。

非表示アプリ
プライバシーをさらに強化するため、ロックされたアプリを非表示にもできます。
ロックによる保護に加えて、アプリのアイコンと名前がホーム画面にも検索時にも表示されなくなります。さらに、ロック画面やホーム画面にアプリからの通知が届かなくなるので、ほかの人に画面を見られても、アプリがその人の目に触れることはありません。

Wi-Fiを使った移行が向上
最大5GHzのスピードへの対応と、iPhoneのWi-FiをAndroidスマートフォンへの接続に使えるようになったことで、Wi-Fiを使った移行がより速くなります。

非表示アプリフォルダ
アプリを非表示にすると、ロックされた非表示アプリフォルダに移動されます。フォルダを開くには、Face ID、Touch ID、またはパスコードが必要です。

シームレスな認証
ロックしたアプリは、Face ID、Touch ID、またはパスコードを使ってシームレスに開けます。

移行中にヒントを表示
データの移行中に、新しいジェスチャーや最も人気のあるiOSの機能を知るヒントを紹介。新しいiPhoneをスムーズに使えるようになります。

iOSに移行

より迅速に移行
「iOSに移行」が再設計され、新しいiPhoneへのデータの移行がより速く、簡単になりました。接続方法が増え、新しい移行カテゴリーが登場したほか、移行プロセスをガイドする便利な情報も加わりました。

ケーブルを使った移行
USB-CまたはUSB-C - Lightningケーブルで今お使いスマートフォンと新しいiPhoneを直接つなぐと、よりすばやくデータを移行できます。

ミュージック

SharePlay対応デバイスが拡大
HomePod、Apple TV、またはBluetoothスピーカーで一緒に音楽を聴いている時に、誰もがより簡単にApple Musicで音楽を操作できるようになりました。

電話

通話録音
通話またはFaceTimeオーディオ通話を、電話アプリからリアルタイムで録音できます。通話相手を驚かせないように、録音を始める時は、通話が録音されていることを電話アプリが自動で相手に知らせます。

通話の文字起こし[24]
通話内容の文字起こしがメモアプリに保存されます。話した内容をすばやく検索したり振り返ることができます。

通話履歴の検索
過去の通話、文字に起こされた留守番電話、連絡先を様々な検索条件で探せます。電話番号、名前、または「配管業者」や「銀行」などの発信者番号をタイプ入力すると、リアルタイムで通話履歴が表示されます。電話アプリ内の「履歴」で検索するか、Spotlight検索を使ってすばやく情報を表示できます。

キーパッドで検索
電話アプリのキーパッドを使って名前または電話番号を入力すると、既存の連絡先をすばやく見つけて電話をかけられます。英数字対応のキーパッドは、数字と文字の両方を認識。複数の候補が存在する場合は、タップすると電話番号と名前で分類されたより詳しい結果を見ることができます。

ライブ発信者識別の検索
新しいAPIにより、Truecallerなどのデベロッパは、プライバシーを守る方法で着信時に自社サーバーから情報を取得し、リアルタイムで発信者番号を表示できます。

ライブ留守番電話
より多くの地域でライブ留守番電話を利用できるようになります。英語（英国、オーストラリア、インド、アイルランド、ニュージーランド、シンガポール、南アフリカ、プエルトリコ）、スペイン語（米国、メキシコ、スペイン、プエルトリコ）、フランス語（フランス）、ドイツ語（ドイツ）、日本語（日本）、北京語（中国本土、台湾、マカオ）、広東語（中国本土、香港、マカオ）、ポルトガル語（ブラジル）に対応します。

デュアルSIMをコントロールセンターで管理
コントロールセンターで数回タップするだけで、個人用や仕事用などのSIMを簡単に切り替えられます。

自動マイクモード
これからは、電話アプリが適切なマイクモードを選択します。雑音が大きい場所にいる場合、「声を分離」があなたの声を優先して、周囲の騒音を遮断します。静かな環境にいる場合は「ワイドスペクトル」が適用され、周囲の音が抑制されず、あなたの声と周囲の音がそのまま伝わります。

ポッドキャスト

チャプターのスクラブ再生
エピソードを再生しながら、チャプターを移動できます。

再生コントロールの強化
「再生を続ける」のエピソードを並べ替えたり、削除できます。

文字起こしから共有
プレーヤーまたは文字起こしから、特定のタイミングへのリンクを共有できます。

タイプ入力中に検索候補を表示
検索したい言葉をタイプ入力し始めると、検索キーワード、番組、エピソードが自動で提案されます。

リマインダー

カレンダーアプリとの統合
日時を設定したリマインダーが、イベントと一緒にカレンダーアプリに表示されるようになりました。リマインダーの作成と編集をカレンダーから直接することもでき、その内容はリマインダーのリストと同期されます。

「最近削除した項目」のリスト
削除したリマインダーは「最近削除した項目」のセクションに残るので、参照したり元に戻すのも簡単です。

スマートリスト内のサブタスク
サブタスクが「今日」「日時設定あり」などのスマートリストに表示され、すばやくチェックできるようになりました。

多言語の買い物リスト
「設定」で言語を追加すると、買い物リストの分類がその言語でも有効になります。

SharePlay

共有を依頼
メッセージアプリから、またはFaceTime通話中に、相手に画面共有を依頼できます。必要なサポートが一段としやすくなります。

描画してハイライト
友だちや家族があなたと画面を共有している時、画面をタップして直接描画できます。相手が自分のデバイスの画面上で適切なアクションを行えるようサポートできます。

リモート操作
より直接的なサポートが必要な場合は、あなたが相手のデバイスをリモートで操作してアクションを実行できるように、許可を求めることができます。

プライバシーに配慮
安心して画面共有できるように、画面の操作をリクエストできるのは登録されている連絡先だけ。あなたがデバイス上で行うアクションは、リモート操作のアクションよりも常に優先されます。

iPhone同士かiPad同士で
リモート操作は、iPhone同士またはiPad同士で利用できます。

SharePlay対応デバイスが拡大
HomePod、Apple TV、またはBluetoothスピーカーで一緒に音楽を聴いている時に、誰もがより簡単に音楽を操作できるようになりました。

ヒント

ヒントの共有
役立つヒントや今まで知らなかった便利な機能を、ヒントアプリからほかの人と共有できます。

天気

見つけやすくなった体感温度
体感温度がこれまで以上に目立つように表示されるので、一段と効率的に屋外の状況に備えられます。体感温度は、実際の気温との差が大きい時に気温の近くに表示されます。より簡単に比較できるように、それぞれの詳細表示を統合しました。

突風と風向を目立つように表示
強風時の状況を風速、突風、風向の情報とともに簡単にチェックできます。

自宅と勤務先の場所
連絡先アプリに入っている自宅と勤務先の場所が天気アプリに取り込まれるので、検索してリストに追加できます。

*アップデートで年内に利用できるようになります。

**アップデートで利用できるようになります。

[1] iPhone 16の全モデル、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Pro Maxで、英語（オーストラリア）、英語（カナダ）、英語（アイルランド）、英語（ニュージーランド）、英語（南アフリカ）、英語（英国）、英語（米国）で利用できます。

[2] クリーンアップは、iPhone 16の全モデル、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Pro Max、M1以降を搭載したiPadとMacで、iOS 18.1、iPadOS 18.1、macOS Sequoia 15.1の一部として年内にベータ版で利用できるようになります。

[3] 英語（オーストラリア）、英語（カナダ）、英語（インド）、英語（アイルランド）、英語（ニュージーランド）、英語（シンガポール）、英語（南アフリカ）、英語（英国）、英語（米国）で利用できます。

[4] 英語（米国）で利用できます。

[5] 米国で利用できます。

[6] 米国と日本で利用できます。

[7] 特定の国と地域で、対応している銀行およびカード会社が発行したカードで利用できます。審査や承認が必要となる場合があります。Apple Payは、Apple Payプライバシー通知で規定されるように、特定のApple関連会社が提供するサービスです。Apple Inc.とその関連会社は、いずれも銀行ではありません。Apple Payで使用されるすべてのカードは、カード発行会社により提供されます。

[8] 最新のファームウェアを実装したAirPods 4、アクティブノイズキャンセリング搭載AirPods 4、またはAirPods Pro 2とペアリングした場合に利用できます。

[9] AirPods 4、アクティブノイズキャンセリング搭載AirPods 4、AirPods Pro 2、AirPods Max、Beats Fit Pro、Beats Solo 4、Beats Studio Proで利用できます。対応するハードウェアとソフトウェアが必要です。対応しているアプリ内の対応しているコンテンツで利用できます。コンテンツによってはドルビーアトモスに対応しない場合があります。空間オーディオのパーソナルプロファイルを作成するには、TrueDepthカメラを搭載したiPhoneが必要です。作成したプロファイルは、iOS、iPadOS、macOS、tvOSなどの最新のオペレーティングシステムソフトウェアを搭載したApple製デバイス間で同期されます。

[10] iPhone 15 ProとペアリングしたMagSafe充電ケース（USB-C）付きAirPods Pro 2、リリース前のAirPodsファームウェアとiOS 18を使用し、2024年5月にAppleが実施したテスト結果によります。モバイルゲームのオーディオレイテンシーは、特定のiOSゲームを使用し、ゲームモードでテストを実施。ユーザーの入力からサウンド出力までの時間を測定しました。パフォーマンスはデバイスの設定、環境、その他の多くの要素によって変わります

[11] iPhone 12以降で、英語（オーストラリア）、英語（カナダ）、英語（アイルランド）、英語（ニュージーランド）、英語（南アフリカ）、英語（英国）、英語（米国）で利用できます。

[12] 西アラビア数字と一般的な数学記号を使って書かれた数式、またはアラビア数字（東と西）およびデーバナーガリー数字と一般的な数学記号を使ってタイプ入力された数式で利用できます。

[13] Apple TV+のサブスクリプションで利用できます。対応するタイトルは変更される場合があります。

[14] 内蔵スピーカー、有線ヘッドフォン、AirPods、その他のBluetooth対応スピーカーおよびヘッドフォンを使用する時に、対応アプリ内の対応コンテンツで利用できます。

[15] 対応アプリ内の対応コンテンツで利用できます。

[16] iPhone SE（第2世代と第3世代）を除くiPhone 11以降と、来年発売予定の超広帯域無線に対応するロックの組み合わせによって利用できます。

[17] Apple TVまたはHomePodなどのホームハブで利用できます。ホームキーでのハンズフリー解錠、ホームキーでのタップ解錠、またはPINコードによるゲストアクセスのスケジュールを設定するには、スケジュール設定に対応しているMatter対応ロックが必要です。

[18] Apple TV 4K、HomePod（第2世代）、HomePod miniなどのThread対応ホームハブ、または対応する他社製のThreadボーダールーターで利用できます。Thread対応デバイスはThreadアクセサリとローカルでペアリングして管理できます。アクセサリメーカーからのアップデートが必要になる場合があります。

[19] iPhone 12以降とiPhone SE（第3世代以降）で利用できます。

[20] iPhone 12以降で利用できます。

[21] ラテンアルファベットで作成された変数で利用できます。

[22] 自動車が対応している必要があります。一部のモデルは特定の構成でのみ対応する場合があります。地域によっては一部のモデルを利用できません。対応は変更される場合があります。詳しくはディーラーにお問い合わせください。

[23] Apple TV 4K（第2世代以降）と接続したiPhone XsおよびiPhone Xr以降で利用できます。

[24] 文字起こし機能は、英語（米国、オーストラリア）、スペイン語（米国、メキシコ）、北京語（中国本土）、広東語（香港）、韓国語（韓国）で利用できるようになります。

© 2024 Apple Inc. All rights reserved. Apple、Appleのロゴ、AirPlay、AirPods、AirPods Max、AirPods Pro、Apple Cash、Apple Music、Apple Pay、Apple TV、Apple Wallet、Apple Watch、Apple Watch SE、CarPlay、Dynamic Island、Face ID、FaceTime、Freeform、HomePod、iMessage、iPad、iPhone、Keynote、Mac、Memoji、Numbers、Pages、QuickPath、Safari、Siri、Spotlight、Tapback、Touch IDは、米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。SharePlayはApple Inc.の商標です。iCloudは米国および他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。Apple Fitness+はApple Inc.のサービスマークです。IOSは米国および他の国におけるCiscoの商標または登録商標であり、ライセンスにもとづき使用されています。この文書に記載されているその他の製品名および社名は各社の商標である可能性があります。 2024年9月